

学校は、学ぶところです。先生や友だちといっしょに考えたり感じたりしながら、たくさんを知り、分かり、できるようになっていきます。よりよく学ぶためには、よい学習習慣を身に付けることが大切です。この「学習リーフレット」では、湯沢町の子どもたちと先生がよりよく学ぶための目標と作戦を示しました。このアドバイスをもとに、学校でも家庭でも進んで学ぶ湯沢っ子になりましょう。

## 学びの約束



### よい姿勢 = 授業に集中



- 「足は・ペタ」 …足の裏を床につけよう。
- 「背中は・ピン」 …背中を伸ばす。
- 「おなかと背中に  
グー1つ」 …机とおなかの間、背中和  
いすの間を少し離そう。
- 「紙をおさえて」 …鉛筆を持たない手で、ノートをおさえよう。

## 学習用具



- ・全ての持ち物に名前を書く。
- ・必要な物だけを持って来る。
- ・筆入れには、次の物を準備する。

- 家でけずった鉛筆  
(HBかB・4~5本)  
※中1はシャープペンシルでもよい。
- よく消える消しゴム  
(白・四角・においなし)
- 赤ペン ○青ペン ○ネームペン
- ミニ定規 (15~18cm)

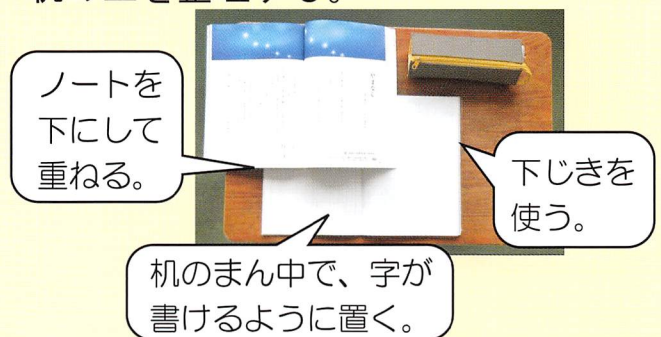


- ・用具の準備は、前の日にする。

## ノートの使い方



- ・線を引くときは、定規を使う。
- ・机の上を整理する。



- ・ノートには、自分の考えや思いを自分の言葉で表現しよう。
- ・使うノート

小学校	全教科	……	8mmマス
	漢字	……	150字
中学校	英語	……	13段
	他教科	……	A幅横罫 <sup>けい</sup>



# 聞く力 よい姿勢と真剣な目



話し手に体を向け、目を見て聞く



話の内容に反応しながら聞く



よい姿勢 → 集中力  
 真剣な目 → 学ぶ意欲

# 書く力 よい姿勢でいいいな文字



下じきと定規を使う  
 左右の手はハの字の位置  
 文字は大きくていねいに書く  
 結論を書いてからわけを書く  
 図・絵・表などを使って書く  
 はじめの考え、分かったこと、  
 振り返りを書く

5. 14 文字と式  
 ○平行四辺形の面積 18cm<sup>2</sup>  
 底辺×高さ=面積  
 $5 \times \alpha = 18$   $\alpha = ?$   
 ◎かけ算の式するとき、 $\alpha$ にあてはまる数をどのように求めたらよいか。  
 <自分の考え>  
 式  $18 \div 5 = \alpha$   $\alpha = 3.6$  A. 3.6cm  
 理由 理由は、たし算のときは逆にしてひき算で求めたから、今度はかけ算を逆にしてわり算にすればいいと思うからこの、 $\alpha$ を求める式は、 $5 \times \alpha = 18$ 、 $\alpha = 18 \div 5 = 3.6$ だから答えは3.6cm。  
 反対向きか使える

P.29 ③④式  
 $\alpha \times 3$   
 $2 \times 3 = 2$   
 $\alpha = 2 \div 3$   
 $\alpha = \frac{2}{3}$   
 わり切れないときは、分数!  
 A.  $\frac{2}{3}$   
 まとめ  
 かけ算の式するとき、 $\alpha$ はわり算で求める  
 $\alpha \div 3 = 4$   $12 \div \alpha = 3$   
 $\alpha = 4 \times 3$   $\alpha = 12 \div 3$   
 $\alpha = 12$   $\alpha = 4$   
 A. 12 A. 4  
 <振り返り> ☆ 今日授業でや、た $\alpha$ の式は、とても楽しかった。た $\alpha$ の式は、わり算の式にある $\alpha$ を求めるときに、かけ算ではなくわり算で求めることがふしぎだと思えました。  
 かけ算じゃないの? わり算!?



1分1行以上

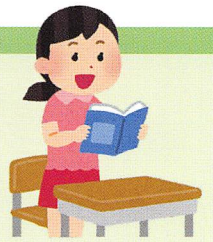


めざせ1分2行以上





# 話す力 立つ位置と聞き手の目



聞き手に語りかけるように話す

★7 ★10 ★12 ★1 ★3

語尾がポイント

「ですよね!」

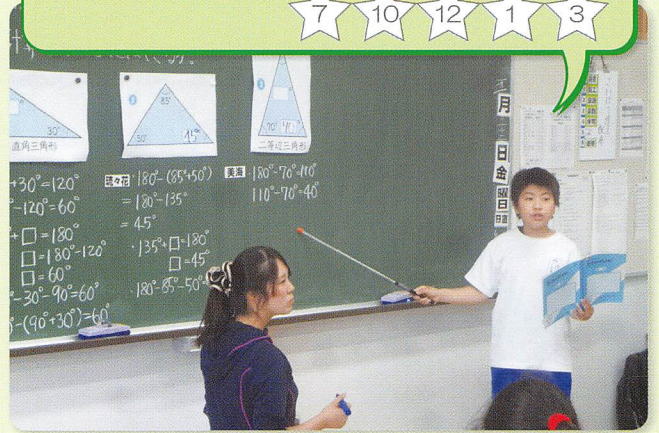
「でしょ!」

聞き手の目を見て話す

聞き手の反応も確かめて

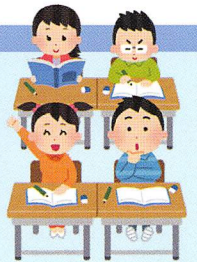
聞き手の目が見える位置で話す

★7 ★10 ★12 ★1 ★3



# 話す力パワーアップ

いつでも どこでも 誰にでも 堂々と話す



レベル1 結論とわけを話す

15秒以上

★7 ★10 ★12 ★1 ★3

レベル2 友達の考えと比べて話す

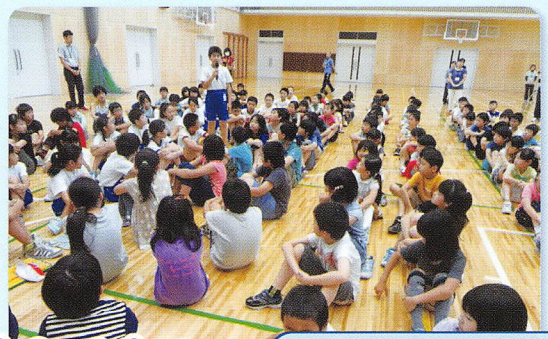
30秒以上

★7 ★10 ★12 ★1 ★3

レベル3 自分の考えの変化を話す

1分以上

★7 ★10 ★12 ★1 ★3



突然聞かれてもサツと手が上がる!

★7 ★10 ★12 ★1 ★3



# 家庭学習の約束

学校で学んだことをよりよく身に付けるためには、くり返し練習することが大切です。宿題だけでなく予習や復習なども自分で計画し、進んで取り組むようにしましょう。

## 家庭学習の内容

- ・宿題
- ・自主学习

予習や復習

興味・関心のあることさらに  
進んで挑戦する学習



## 時間の目安

- ・小学生：学年×10分以上
- ・中学生：1時間+学年×10分以上

## 取り組み方

- ・自分から進んで取り組みましょう。
- ・時間を決めて取り組みましょう。
- ・テレビや音楽を消して取り組みましょう。
- ・学校が休みの日も取り組みましょう。

## 5年生50分以上、6年生60分以上、7年生70分以上

小学校では

- ドリル…漢字・計算を毎日くり返し練習する。
- 音読…読み方を工夫して教科書を読む。
- 地図…世界の国々の位置や大陸や海洋の名前、国名などを調べる。
- 歴史…人物や時代の特徴を調べる。

中学校では

国語	・漢字を覚えるまで最低10回練習する。 ・ワークを使い、重要語句を辞書で調べる。	数学	・授業の問題をもう一度解く。 ・ワークで学習した問題の類題を解く。
理科	・教科書の太字をチェックする ・観察実験の予習をする。	社会	・授業をワークで復習する。 ・教科書の用語や資料をノートにまとめる。
英語	・本文と新出単語を書き、意味を調べる。 ・新出単語を5回ずつ発音しながら書く。		

## 自分の家庭学習をふり返ろう。

	( はい○ もう少し△ いいえ× )				
	／	／	／	／	／
① 毎日家庭学習をしている。					
② 言われる前に自分から取り組んでいる。					
③ 学習する時間を決めて取り組んでいる。					
④ テレビや音楽を消して取り組んでいる。					
⑤ 目安の時間をクリアしている。					

学校	年	組	番	氏名
----	---	---	---	----